

上三川町見守りシール交付事業

このシールに気づいてください
あなたの支援が必要な方です

地域のみなさん



地域のみなさん

シールを身につけた方を見かけたら…

- ①ご本人の正面から優しく声をかける※1
- ②スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認
- ④可能であれば伝言板に現在地などを入力

※1 後ろからの声かけは禁物です

QRコードの読み取り方がわからない。そんな時は？

地域のみなさん

シールに記載されている登録番号を自治体や警察にお伝えください。



認知症の人が
安心して暮らせる
まちづくりを目指して

ご家族
認知症の方へ
シールを配付しています

認知症等で見守りが必要な方へ、QRコードラベル・シールを配付しています(登録が必要です)。



こんな仕組みです！

QRコードの読み取り→
ご家族
家族へ即時通知

ご家族

発見者がQRコードを読み取ると、瞬時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。



ご家族
登録して
衣服等に貼るだけ

簡単な情報を入力し登録したら、シールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



このように貼り付けて使用します

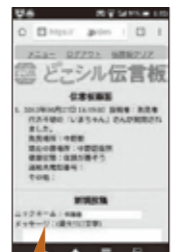
"発見～保護～ご帰宅"まで 安心、安全、迅速に

大変！おばあちゃんが
いなくなった！



発見

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう



この画面は保護者と発見者のみが見ることができます

24時間 365日
素早く連絡が取れる！

おばあちゃんが
みつかった！



ご家族

個人情報は表示されません
伝言板上でやりとりするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要。個人情報の漏洩の心配はありません。

警察、消防等地域の見守りに役立ちます
警察や消防での保護時、QRコードラベル・シールがあることで、身元がすぐに判明。声かけのきっかけとしても役立ちます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

お問い合わせ

上三川町 健康福祉課 高齢者支援係
電話：0285-56-9191

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板

どこシル伝言板の手順を確認→



保存版

第18号

令和6年10月1日発行

かみしるべ

～すべての人に居場所と出番のあるまちづくり～

認知症高齢者の推移

我が国の認知症高齢者数は、令和2(2020)年時点で600万人以上と推計されており、さらに団塊の世代が全員75歳以上となる令和7(2025)年にはおよそ700万人となり、“高齢者の5人に1人”が認知症になると予測されています。

認知症とは…？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が損傷したり、働きが悪くなったために、さまざまな障がいが起こったり、生活する上で支障が出ている状態です。「脳の障がいによる病気」で老化とは異なりますが、誰もがかかる可能性があります。しかし、生活習慣を改善したり、軽度認知障がい(MCI)の段階で気がつき、早めに対策をとることで、発症を抑えたり、発症しても進行を遅くすることが可能になるとも言われています。

〈認知症のステージ〉



MCIの段階で進行を防ぐために!

- ①規則正しい生活を送りましょう!
- ②バランスの良い食事をとりましょう!
(特に野菜や果物・魚を積極的にとりましょう。)
- ③有酸素運動(散歩やウォーキングなど)をできるだけ毎日行いましょう!
- ④やりがいを感じる活動や趣味の時間を持たしましょう!
- ⑤地域の人や近所の人と積極的に交流しましょう!

「かみしるべ」とは？

年齢を重ねても誰もが安心して自分らしく生活でき、自立した生活を続けられるように地域ぐるみで支える仕組み(=地域包括ケアシステム)の基盤づくりとして、多くの方に情報をお届けするために、かみしるべを発行しています。タイトルは「上三川町」と「道しるべ・道案内」の意味を込めました。

【発行】チームかみしるべ(上三川町高齢者支援協議体)

【事務局】上三川町 健康福祉課 高齢者支援係

電話 0285(56)9191

FAX 0285(56)6868

メール fukushi01@town.kaminokawa.lg.jp



もくじ

- 認知症高齢者の推移
- 上三川町の認知症施策一覧
- どこシル伝言板について

